

インクジェットプリンター（複合機）

EW-M530F

EPSON
EXCEED YOUR VISION

使い方ガイド

プリンターの基本情報	3
プリンターのセットアップ	5
印刷 / コピー / スキャン / ファクスの準備	12
印刷 / コピー / スキャン / ファクスの流れ	18
消耗品の交換	26
困ったときは	29
付録	39

- 本書は製品の近くに置いてご利用ください。
- ご使用前に本書 44 ページ「製品使用上のご注意」を必ずお読みください。



もくじ

各部の名称 3

前面.....	3
内部.....	3
背面.....	3

操作パネルの使い方 4

操作ボタンとランプ.....	4
画面の見方と使い方.....	4

セットアップ..... 5

1. 付属品の確認.....	5
2. プリンターの設置.....	5
3. インクカートリッジのセット.....	6
4. 用紙のセット.....	7
5. 電話回線の接続.....	8
6. ファクスの初期設定.....	10
7. プリンターとデバイスの接続.....	11

印刷用紙のセット 12

対応用紙とセット可能枚数・設定.....	12
封筒のセット.....	14
ハガキのセット.....	14

原稿のセット..... 15

原稿台へのセット.....	15
ADFへのセット.....	16

アドレス帳の登録 17

宛先登録.....	17
文字の入力方法.....	17

コンピューターからの印刷の流れ... 18

コピー操作の流れ 20

スキャン操作の流れ 22

ファクス操作の流れ 24

消耗品の交換..... 26

インクカートリッジの交換.....	26
メンテナンスボックスの交換.....	27

消耗品のご案内 28

純正インクカートリッジの型番.....	28
メンテナンスボックスの型番.....	28
消耗品の回収と廃棄.....	28

困ったときは..... 29

プリンターのヘルプで対処方法を見る.....	29
操作パネルにメッセージが表示された.....	29
コンピューターから印刷できない.....	31
ファクスが受信できない/ 接続がおかしい.....	31
ファームウェアのアップデートが わからない.....	31
その他のトラブル.....	31
きれいに印刷できない.....	32
ノズルチェックとヘッドクリーニング.....	34
詰まった用紙を取り除く.....	35
用紙経路のクリーニング.....	36
半透明フィルムをクリーニングする.....	37

サービスとサポートのご案内 39

エプソンサービスパック.....	39
修理に出す前に.....	39
修理に出すとき.....	39
お客様診断シート.....	41
お問い合わせ先.....	43

製品使用上のご注意 44

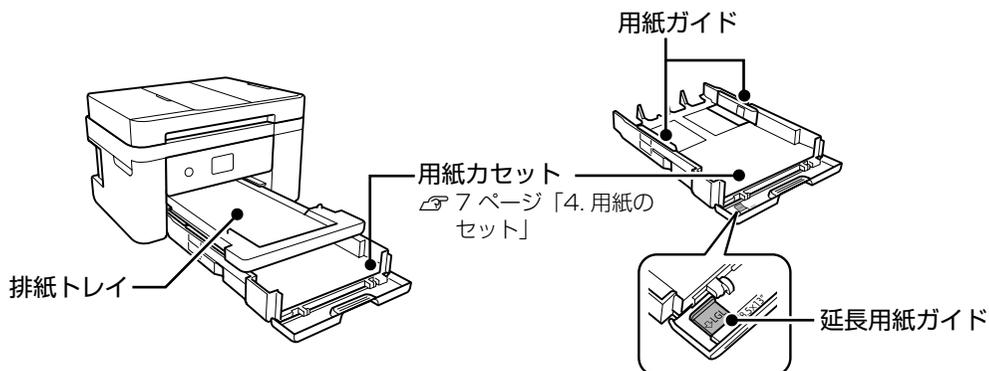
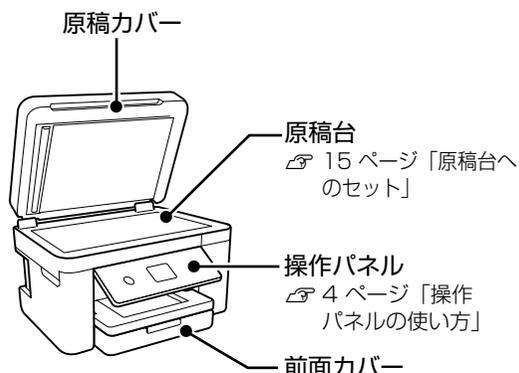
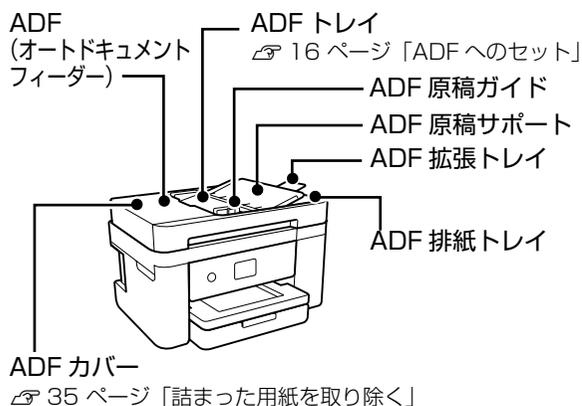
記号の意味.....	44
設置.....	45
電源.....	45
取り扱い.....	46
インクカートリッジとメンテナンス ボックスの取り扱い.....	47
インクカートリッジ保管上のご注意.....	47

マニュアルのご案内 48

各部の名称

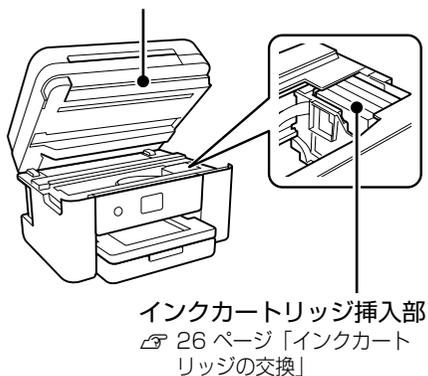
詳しくは『ユーザズガイド』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

前面



内部

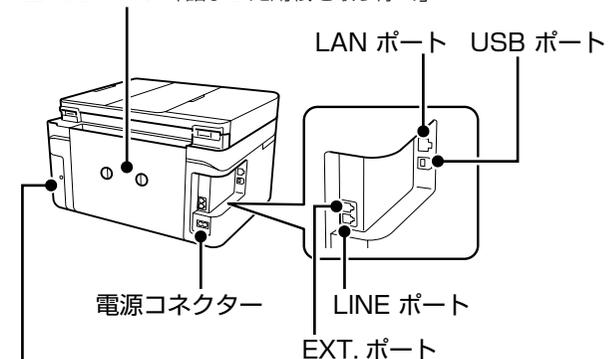
スキャナーユニット



背面

背面ユニット

☞ 35 ページ「詰まった用紙を取り除く」



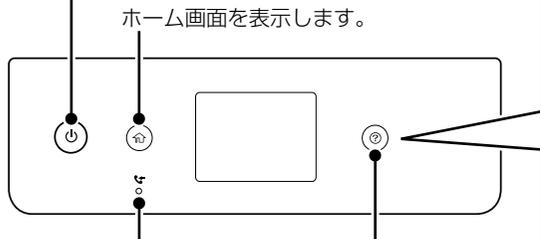
メンテナンスボックスカバー

☞ 27 ページ「メンテナンスボックスの交換」

操作パネルの使い方

操作ボタンとランプ

電源を入/切します。
電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。



未処理（未読、未印刷、未保存）のファクスがあるときに点灯します。

困ったときは、まずここで解決！

困ったときの対処方法が確認できます。
📖 29ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」

基本操作手順がアニメーションで見ることが出来ます。

画面の見方と使い方

□ ホーム画面



プリンターの状態がアイコンで表示されます。タップすると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。

	インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。
	ネットワークの接続状態を示しています。
	[ミュート] と [動作音低減モード] の設定状態を示しています。

画面をスクロールします。

表示された数字は、未処理のファクス受信文書の件数です。

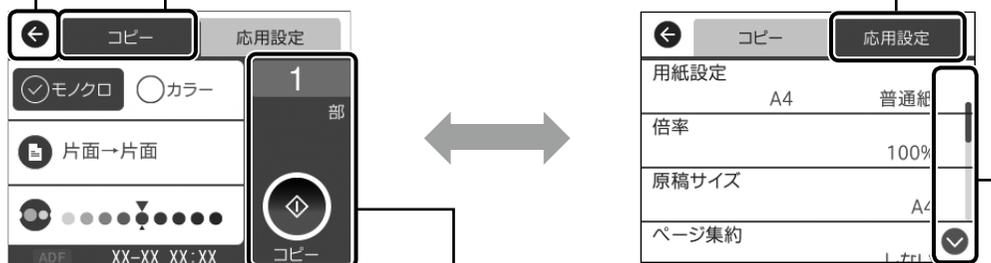
各モードが表示されます。

□ コピーやスキャンの設定画面

項目をタップして設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。タップすると、設定できない理由が確認できます。

前の画面に戻ります。

タブをタップして、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます。



- ❗ 項目に問題がある場合に表示されます。タップすると、対処方法を確認できます。
- i 項目に説明が表示されます。

現在の設定で実行します。項目は各モードによって異なります。

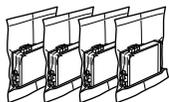
画面に続きがあるときはバーが表示されます。
⬆️⬆️ または画面を指で上下にフリックしてご覧ください。

セットアップ

1. 付属品の確認

不足や破損しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

セットアップ用インクカートリッジ (4 個)



- 真空パックで品質を保持しているため、指示があるまで開封しないでください。
- 必ず付属のセットアップ用インクカートリッジを使ってください。

電源コード



ソフトウェアディスク (Windows 用)



保証書

本書

必要に応じて準備する

USB2.0 ケーブル (A-B コネクタ)

プリンターとコンピューターを直接接続してお使いになるには、市販の USB ケーブルが必要です。

RJ-11 (6 極 2 芯) のモジュラーケーブル

プリンターに電話回線やお手持ちの電話機を接続してお使いになるには、市販のモジュラーケーブルが必要です。

epson.sn (ウェブサイト) では、プリンターのセットアップから接続まで一連の流れでサポートします。

- ① インターネットブラウザに
< <http://epson.sn> > と
入力してサイトを開く



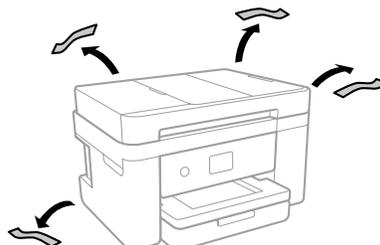
- ② 製品名を入力して **Q** をクリックする
③ [今すぐセットアップ] をクリックして、画面の指示に従う

※ファクスを使用する場合は、8 ページ「5. 電話回線の接続」以降をご覧くださいと、詳細な設定方法が確認できます。

2. プリンターの設置

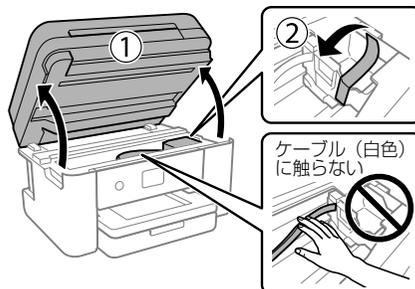
1 テープを全て取り外す

保護材の形状や個数、貼付場所などは予告無く変更されることがあります。

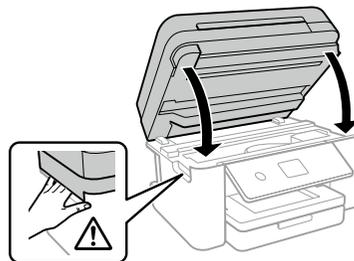


2 スキャナーユニットを開けて、内部のテープを剥がす

左右のくぼみに手を掛けて開けてください。



3 スキャナーユニットを閉める



⚠ 注意

スキャナーユニットを閉めるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをすおそれがあります。

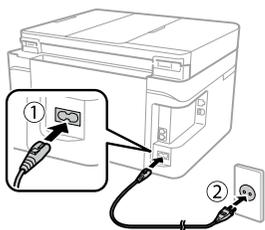
4 プリンターを設置する

水平で安定した場所に設置してください。

設置時の注意

- 製品本来の性能を発揮するため、直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器の近くに設置しないでください。
- その他の注意は、44 ページ「製品使用上のご注意」をご覧ください。

5 電源コードを本体とコンセントに差し込む



！重要

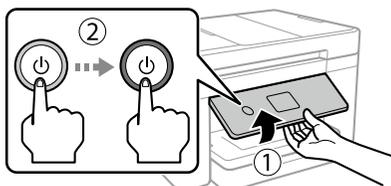
USB ケーブルは指示があるまで接続しないでください。

⚠ 警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。

6 電源を入れる

⓪ ボタンを、ランプが点灯するまで押します。



エラーが発生したら

電源を切って、保護材などの取り忘れがないことを確認してから、電源を入れてください。

7 日時を設定する



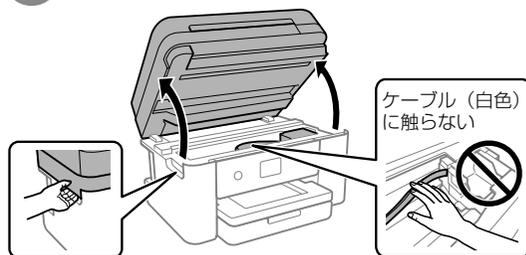
3. インクカートリッジのセット

！重要

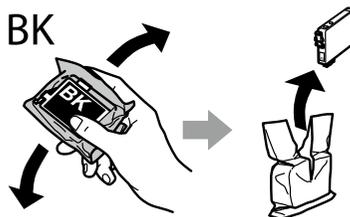
インクカートリッジの、図で示した部分に触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



1 スキャナーユニットを開ける

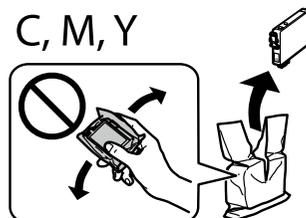


2 BK のインクカートリッジを 4～5 回振った後、袋から出す

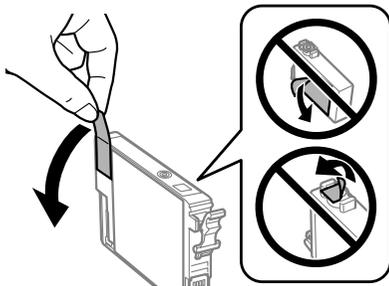


3 C、M、Y のインクカートリッジを袋から出す

インクカートリッジは振らないでください。



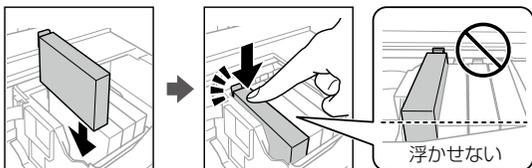
4 テープ（黄色）を外す



- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出口）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2回目以降のカートリッジで算出しています。

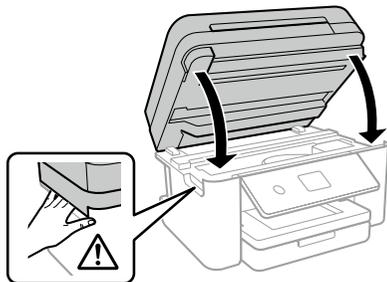
5 4色全てのカートリッジをセットする

色の位置を確認して、カートリッジをまっすぐに挿入してください。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。



全色セットしないと印刷できません。

6 スキャナーユニットを閉める



7 画面の指示に従って初期充填を開始する

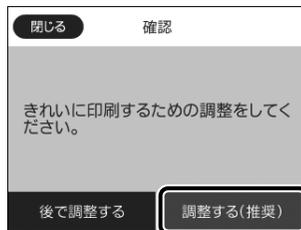
充填が終了するまで電源を切ったりスキャナーユニットを開けたりしないでください。



8 きれいに印刷するための調整をする

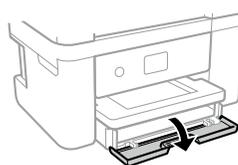
インク充填後、きれいに印刷するための調整画面が表示されます。画面の案内に従って調整を進めてください。

調整にはA4普通紙が必要です。画面に用紙をセットする案内が表示されたら、以下の手順に従ってください。

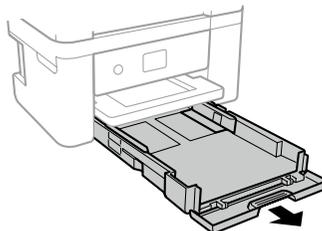


4. 用紙のセット

1 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開ける



2 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを止まるまで引き出す

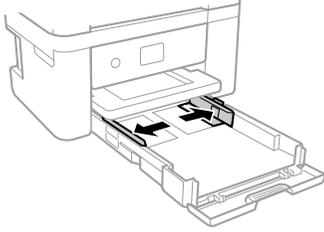


！重要

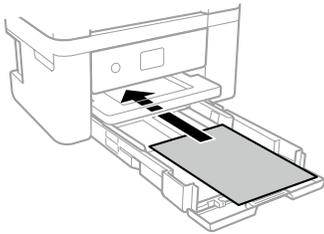
用紙カセットは取り外せません。

3 用紙をセットする

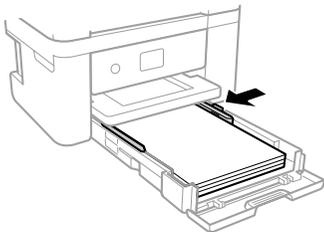
用紙ガイドを広げる



印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる

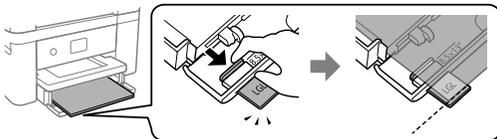


!重要

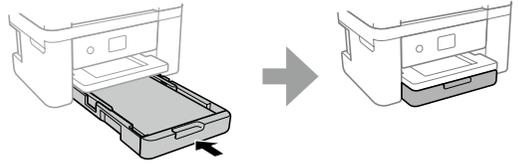
セット可能枚数を超えてセットしないでください。

Legal

延長用紙ガイドを引き出して、線に合わせて用紙をセットする。

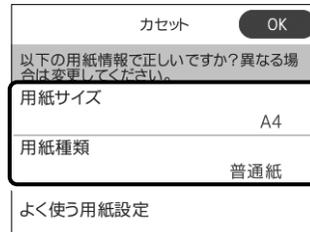


4 用紙カセットをゆっくりプリンターに差し込む



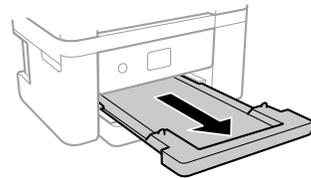
5 セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する

セットアップ時は、きれいに印刷するための調整が終わると表示されます。



タップして設定を変更する

6 排紙トレイを引き出す



5. 電話回線の接続

ファクスを使用しない場合は、11 ページ「7. プリンターとデバイスの接続」へ進んでください。

電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。

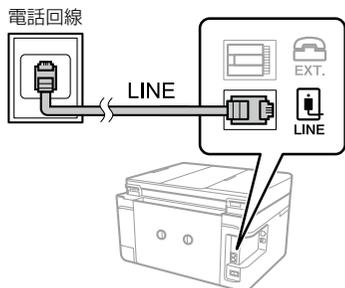
!重要

- 外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
- 電話線を分岐して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をおすすめします。

① プリンターと電話回線を接続する

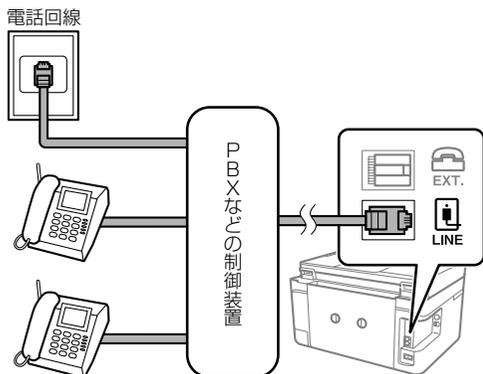
接続方法を選んで、図のとおりお手持ちの6極2芯(RJ-11)のモジュラーケーブルを接続してください。

一般回線



構内交換機 (PBX)

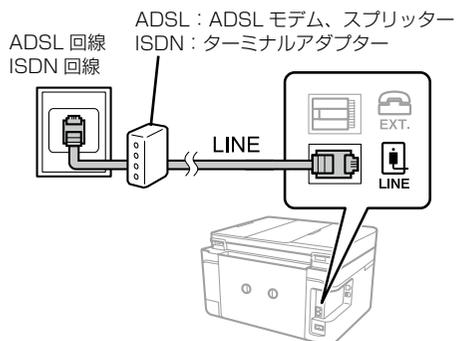
構内交換機を使った内線電話をご利用のときは、電話回線と本製品の間に PBX などの制御装置があります。



ADSL/ISDN

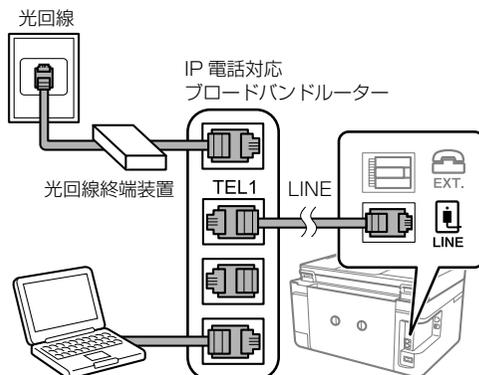
ADSL 環境で使用するときには ADSL モデム (別にスプリッターが必要な場合もあります)。ISDN 回線で使用するときにはターミナルアダプターに接続してください。

設定の詳細はモデムまたはターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。



光回線

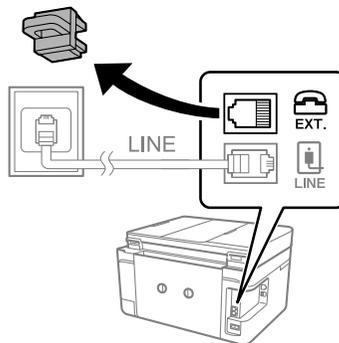
光回線で使用するときは IP 電話対応のブロードバンドルーターに接続します。設定の詳細はご契約の回線業者様に確認してください。



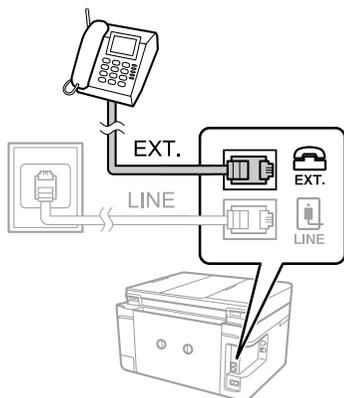
2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL 1 (ポート名称はルーターにより異なります。A や 1 などの先頭の番号に) 接続してください。

② 1つの電話回線でファクスも電話も使用する場合：プリンターとお手持ちの電話機を接続する

1 プリンターの EXT. ポートからキャップを外す



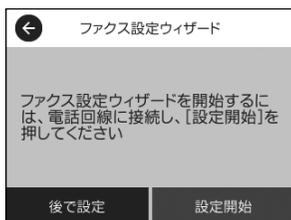
2 プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続する



6. ファクスの初期設定

用紙情報を設定すると以下の画面が表示されます。[設定開始] をタップして設定を開始します。

すぐに設定しない場合は [閉じる] をタップしてください。この画面は初回のファクスモード起動時に、再度表示されます。

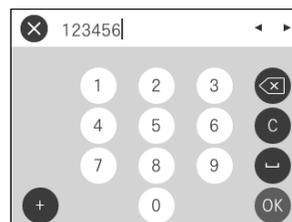


1 送信元の名前を入力する

文字の入力方法は 17 ページ「文字の入力方法」をご覧ください。

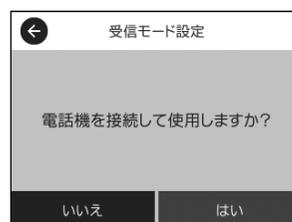


2 発信元番号を入力する



発信元の名前と番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。

3 プリンターに電話機を接続して使用するかどうか選択する



[いいえ] を選択すると、ファクスは自動で受信されます。

4 ファクスの受信方法を選択する

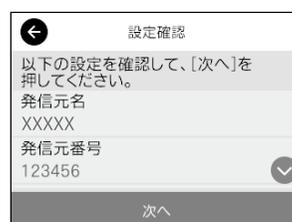
(手順 3 で [はい] を選んだ場合のみ)



[いいえ] を選択すると、ファクスを手動で受信します。[はい] を選択すると、ファクスと電話を自動で判別して、ファクスのみ受信します。

5 設定内容を確認して、次へ進む

修正するときは ← で戻ります。



6 設定内容を診断する
[診断開始] をタップします。

7 診断結果を印刷する
[印刷開始] をタップします。

レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って対処してください。

8 設定を終了する
表示された画面で [終了] をタップします。

7. プリンターとデバイスの接続

コンピューターやスマートデバイスから印刷するために必ず必要な作業です。コンピューターは、USB ケーブルまたはネットワーク（無線 LAN・有線 LAN）経由でプリンターと接続できます。epson.sn から接続済みの場合は、本作業は不要です。

□ インターネットを使って接続

インターネットを使って接続すると、最新版のソフトウェアをインストールできます。

1 インターネットブラウザで下記 URL を入力してサイトを開く

http://epson.sn



2 製品名を入力して 🔍 をクリックする

EW-M530F 🔍

3 [今すぐセットアップ] をクリックし、画面の指示に従って作業を進める

□ 製品に同梱されているソフトウェアディスクを使って接続

1 ソフトウェアディスクをコンピューターにセットする

2 [自動再生] 画面で [InstallNavi.exe の実行] を選択する



CD が自動再生されない場合

デスクトップメニューの [スタート] または  を右クリックし、メニューから [エクスプローラー] をクリックします。コンピューター (PC) のアイコンをクリックし、CD/DVD ドライブのアイコンをダブルクリックして実行します。

3 画面の指示に従って作業を進める

[テスト印刷] を実行すると、プリンターとデバイスが正常に接続できたか確認できます。



印刷用紙のセット

対応用紙とセット可能枚数・設定

以下は 2021 年 10 月現在の情報です。

□ エプソン製専用紙（純正品）

きれいに印刷するために、用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
両面上質普通紙<再生紙>	A4	120	普通紙
ビジネス普通紙	A4	120	ビジネス普通紙

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
スーパーファイン紙	A4	100	スーパーファイン紙
フォトマット紙	A4	20	フォトマット紙

写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
写真用紙クリスピー <高光沢>	A4、六切、2L 判、KG サイズ、 L 判	20	写真用紙クリスピー
写真用紙<光沢>	A4、六切、2L 判、ハイビジョン、 KG サイズ、L 判	20	写真用紙
写真用紙<絹目調>	A4、2L 判、L 判	20	写真用紙
写真用紙ライト<薄手光沢>	A4、2L 判、KG サイズ、L 判	20	写真用紙ライト

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙
写真用紙<絹目調>ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙
フォト光沢ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
PM マットハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙*	A4	1	両面マット名刺用紙

*：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windows のみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイトで < epson.jp > で「両面マット名刺」などのキーワードで検索し、「よくあるご質問（FAQ）」の該当項目をご覧ください。

□ 市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
普通紙 コピー用紙 レターヘッド	Legal*	1	普通紙 ビジネス普通紙 レターヘッド
	Letter*、A4、B5、A5、A6、 B6	150	
	ユーザー定義サイズ (mm)* 89 ~ 215.9 × 127 ~ 1200	1	

*：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

ハガキ（日本郵便株式会社製）

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
郵便ハガキ (インクジェット写真用)	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（LJ）
郵便ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
往復ハガキ*	往復ハガキ	30	郵便ハガキ

*：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

封筒

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
長形封筒 ^{*1}	長形 3号、4号	10	封筒
洋形封筒 ^{*2}	洋形 1号、2号、3号、4号	10	封筒

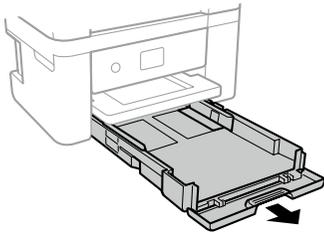
*1：コンピューターからの印刷は Windows のみ対応

*2：宛名面のみ対応

封筒のセット

□ 用紙カセットにセット

- 1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出す

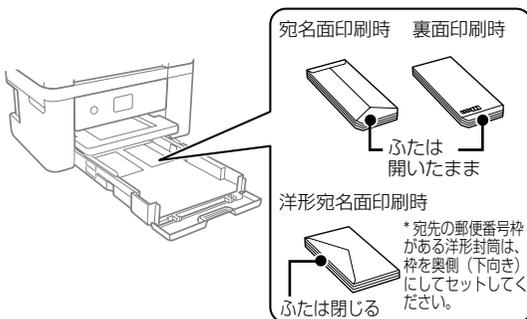


!重要

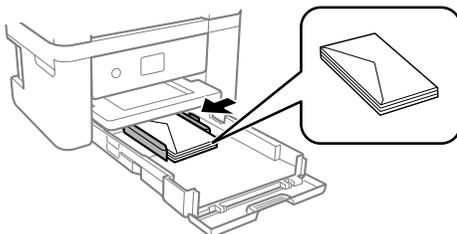
用紙カセットは取り外せません。

- 2 用紙をセットする

印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



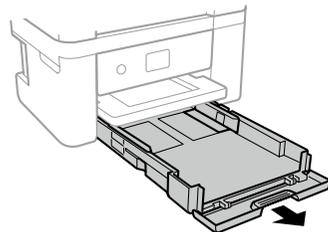
!重要

セット可能枚数を超えてセットしないでください。

ハガキのセット

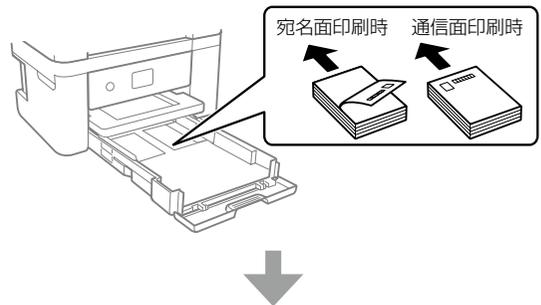
□ 用紙カセットにセット

- 1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出す

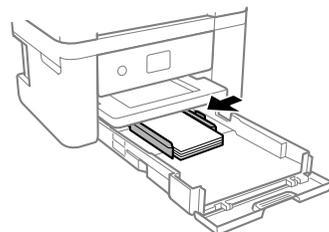


- 2 用紙をセットする

印刷する面を下にし、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



!重要

セット可能枚数を超えてセットしないでください。

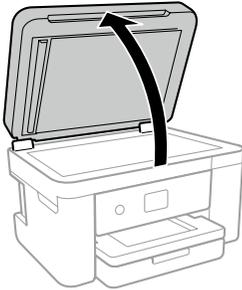
原稿のセット

原稿台へのセット

⚠ 注意

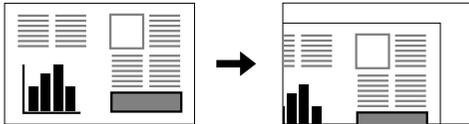
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

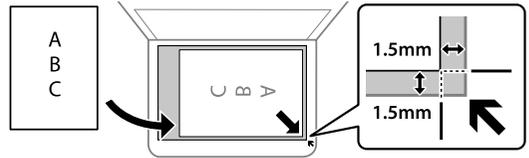


2 原稿台のゴミや汚れを、柔らかくて乾いた清潔な布で拭き取ってください

原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。読み取り前に、ゴミや汚れを取り除いてください。



3 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を横向きに置く

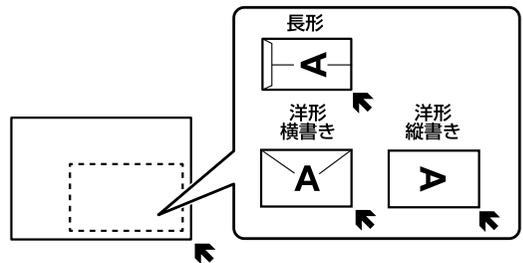


- ・上端から最大 1.5mm、左端から最大 1.5mm の範囲はスキャンできません。
- ・ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます。

封筒をセットする場合

!重要

封筒のふたは必ず閉じてください。ガラス面に接着剤が付着して画像汚れの原因になります。



4 原稿カバーをゆっくり閉める

!重要

- ・原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- ・原稿を強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、読み取った画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。
- ・本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- ・原稿の読み取りが終了したら、原稿を取り除いてください。長時間セットしたままにすると、原稿台に張り付くことがあります。

ADF へのセット

セットできる原稿は以下です。

対応原稿サイズ	A4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64～95g/m ²
セット可能枚数	A4、Letter：30枚または 3.3mm（総用紙厚） Legal：10枚

！重要

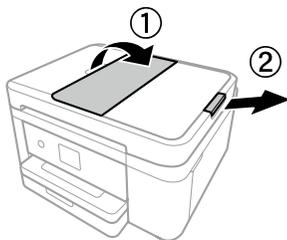
写真や、貴重な原稿は ADF にセットしないでください。給紙エラーによって、原稿にしわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。

以下のような原稿は原稿台にセットしてください。ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。

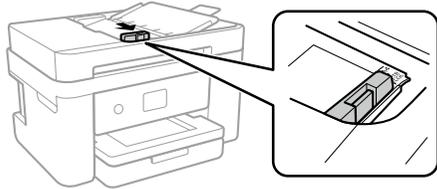
- ・折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ・ルーズリーフや穴の開いた原稿
- ・のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- ・シールやラベルなどが貼られている原稿
- ・形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- ・とじられて（製本されて）いる原稿
- ・透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

1 原稿の側面を整える

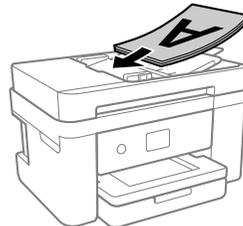
2 ADF 原稿サポートを開け、ADF 拡張トレイを引き出す



3 ADF 原稿ガイドを手前に移動させる



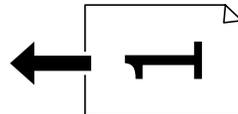
4 スキャンする面を上にして原稿をセットし、ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる



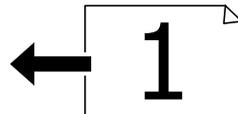
ページ集約（割り付け）する場合

2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピー（割り付け）するときには原稿の向きを下図のようにセットしてください。

- ・原稿を縦向きにセット
コピーの [応用設定] タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[割り付け順序] は [左→右] または [右→左] を選択してください。

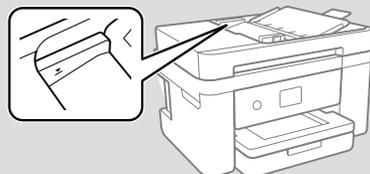


- ・原稿を横向きにセット
コピーの [応用設定] タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[割り付け順序] は [上→下] または [下→上] を選択してください。



！重要

- ・スキャン中に原稿を追加しないでください。
- ・ADF の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



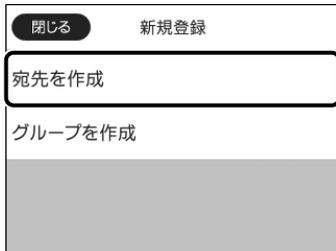
アドレス帳の登録

宛先登録

- 1 ホーム画面から「ファクス」を選択し、「アドレス帳」を選択する



- 2 「宛先登録」 - 「宛先を作成」を選択する
グループ登録したい場合は「グループを作成」を選択します。



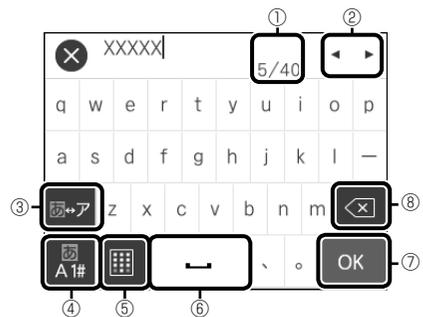
宛先は 100 件、グループは 99 件まで登録できます。

- 3 必要な内容を入力する
必ず登録する項目は「*」が表示されます。



- 4 「OK」をタップする

文字の入力方法



①	入力済みの文字数 / 入力可能な最大文字数が表示されます。
②	表示エリアでカーソルを移動します。
③	ひらがなとカタカナを切り替えます。
④	文字種を切り替えます。
⑤	キーボードの種類を切り替えます。
⑥	スペースを入力します。
⑦	入力した文字を確認します。
⑧	カーソルの左側の 1 文字を削除します。



コンピューターからの印刷の流れ

Windows の手順を例に説明します。アプリケーションソフトによってメニューや操作が異なります。

1 アプリケーションの印刷メニューから、プリンターを選択する



2 [プロパティ] をクリックする



プリンタードライバーの画面が開きます。

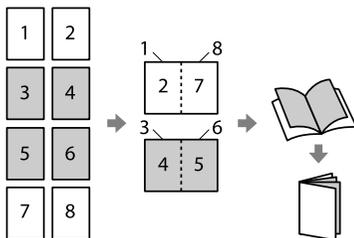
便利な印刷機能 (Windows)



詳しくは『ユーザーズガイド』を参照 48 ページ「マニュアルのご案内」

冊子になるように印刷

ブックレット (冊子になるようにページを並び替えた) 印刷ができます。



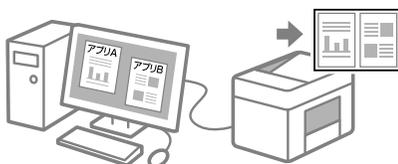
ポスターのように大きく印刷

1 ページのデータを複数の用紙に分割して印刷し、印刷した用紙を貼り合わせることでポスターのように大きく印刷できます。



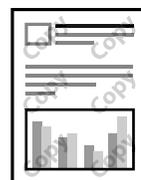
異なるデータを 1 つにまとめて印刷

異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 つにまとめて印刷できます。



透かしを入れて印刷

任意のテキストの追加や透かしの詳細な設定もできます。



3

印刷設定して、[OK] をクリックする



4

部数を設定して、[印刷] をクリックする

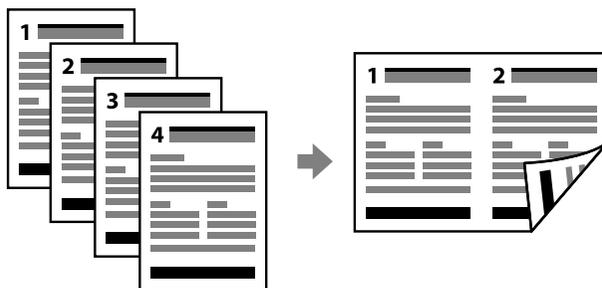


ちょっとアドバイス - 用紙を節約して印刷 -

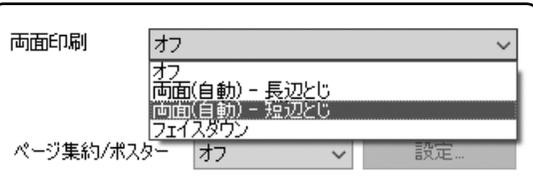
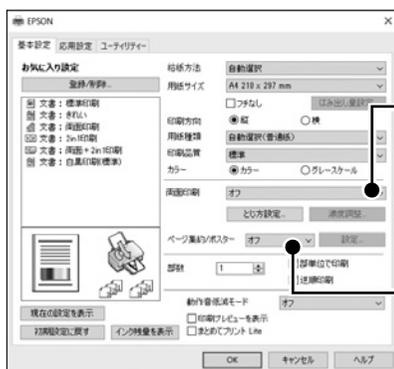
両面印刷と割り付け印刷を併用すれば、用紙を節約できます。

データ：A4、4 ページ

印刷：A4 両面、1 枚



プリンタードライバーの画面

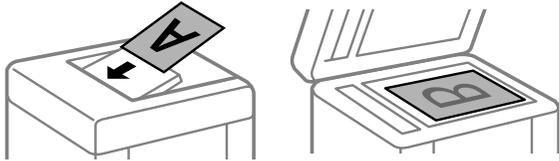




コピー操作の流れ

コピー

1 原稿をセットする



15 ページ「原稿のセット」

2 【コピー】を選択する



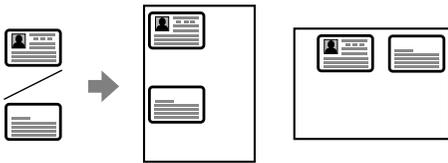
便利なコピー機能



詳しくは『ユーザーズガイド』を参照 48 ページ「マニュアルのご案内」

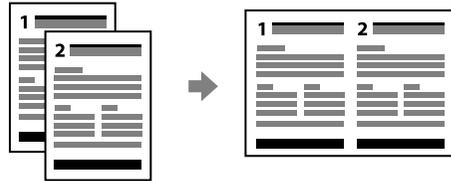
身分証などのカードをコピー

免許証やマイナンバーカードなどの表裏を 1 枚の用紙に並べてコピーできます。



複数枚の原稿を 1 枚にコピー

2 枚の原稿を 1 枚の用紙に縮小してコピー。用紙を節約できます。



パンチ穴を消してコピー

ルーズリーフの穴やファイリングされた書類のパンチ穴を消してコピーできます。



影消しコピー

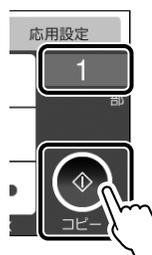
雑誌などを見開きでコピーしたときにできる影が消せます。



3 コピーの設定をする

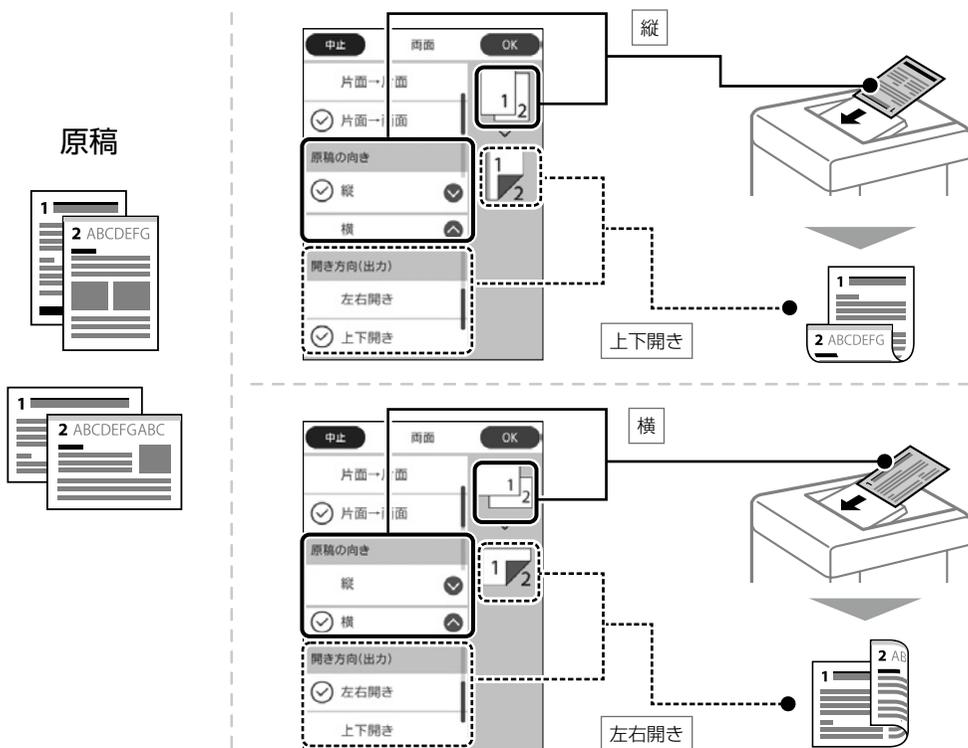


4 部数を入力して ◆ をタップする



ちょっとアドバイス - 両面コピーの設定 -

両面コピーをする場合、原稿を置く向きや、とじしろ位置の設定によってコピー結果が変わります。原稿の向き（文字をどちらに向けて置くか）、コピー結果の開き方向（とじしろを起点にしてどちらに開くか）を設定し、画面のアイコンで向きを確認しましょう。



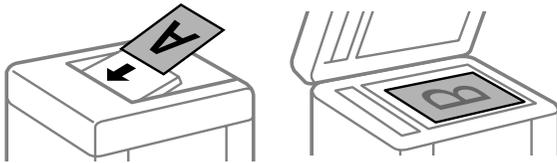


スキャン操作の流れ

スキャン

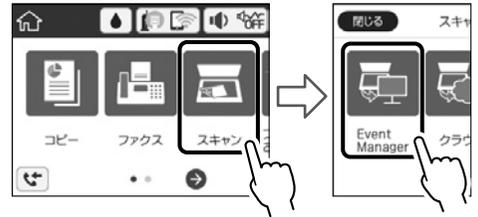
ここでは、スキャンデータをコンピューターに保存する設定を説明します。

1 原稿をセットする



☞ 15 ページ「原稿のセット」

2 [スキャン] を選択して、スキャンメニューを選ぶ



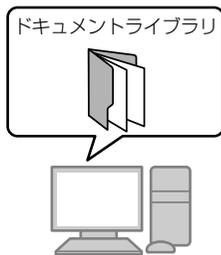
便利なスキャン機能



詳しくは『ユーザーズガイド』を参照 ☞ 48 ページ「マニュアルのご案内」

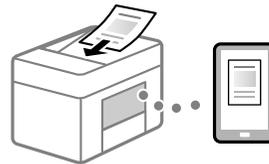
コンピューターに保存

スキャンデータをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。



スマートデバイスからスキャン

Epson iPrint (スマートフォン用アプリ) からスキャンします。指定のフォルダーに保存したり、メール送信もできます。



クラウドに保存

スキャンデータをクラウドサービスに保存します。



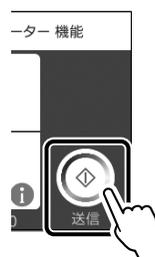
3

- ① 保存先を指定し、
- ② 必要に応じてスキャンの設定をする



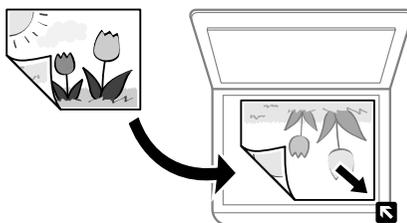
4

◇ をタップする



ちょこっとアドバイス - スキャンデータの保存先や形式を選ぶ -

スキャンデータの保存先や形式を選択できます。詳しくは『ユーザーズガイド』を参照してください。



Event
Manager

コンピューターに保存するときに選択します



クラウド

クラウドサービスに保存するときに選択します

事前に Epson Connect (エプソンコネク) の設定が必要です。

！重要

お使いのコンピューターに Epson Scan 2 (エプソンスキャン ツー) と EpsonEvent Manager (エプソンイベント マネージャー) がインストールされている必要があります。

保存の種類

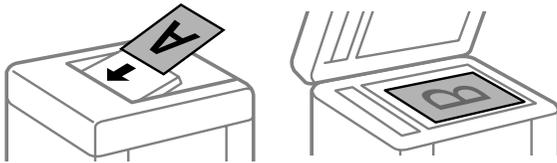
- **JPEG で保存する：**
JPEG 形式で保存します。
- **PDF で保存する：**
PDF 形式で保存します。
- **メールに添付する：**
プリンターから直接メールに添付して送信できます。
- **カスタム設定に従う：**
Epson Event Manager で設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。



ファクス操作の流れ

ファクス

1 原稿をセットする



☞ 15 ページ「原稿のセット」

2 「ファクス」を選択する



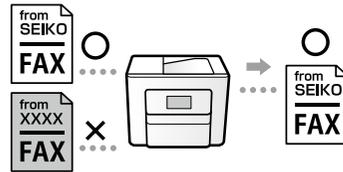
便利なファクス機能



詳しくは『ユーザーズガイド』を参照 ☞ 48 ページ「マニュアルのご案内」

迷惑ファクスの防止

特定の宛先からの着信とファクスを拒否できます。広告などの不要なファクスを受信しません。



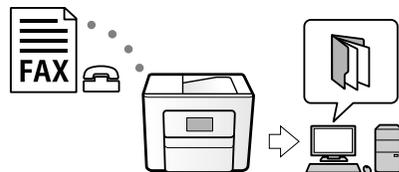
受信ファクスを画面で確認してから印刷

通常、受信したファクスは自動で印刷されます。受信文書を保存する設定にしておくと、プリンターの画面で確認してから、印刷するか削除するかを選択できます。必要なファクスだけ印刷すれば、紙やインクが節約できます。



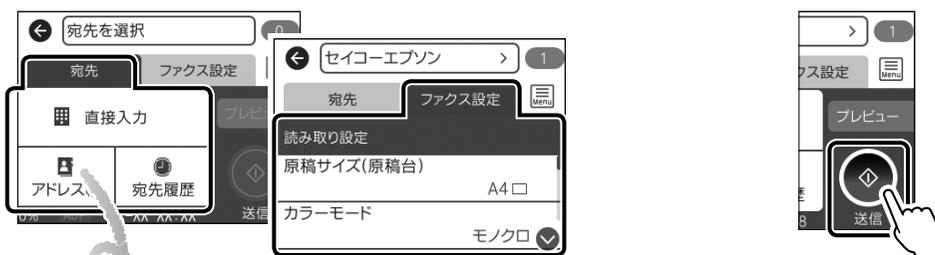
受信ファクスをコンピューターに保存

受信ファクスをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。ファクスを受信したことをコンピューターで確認でき、印刷もできます。



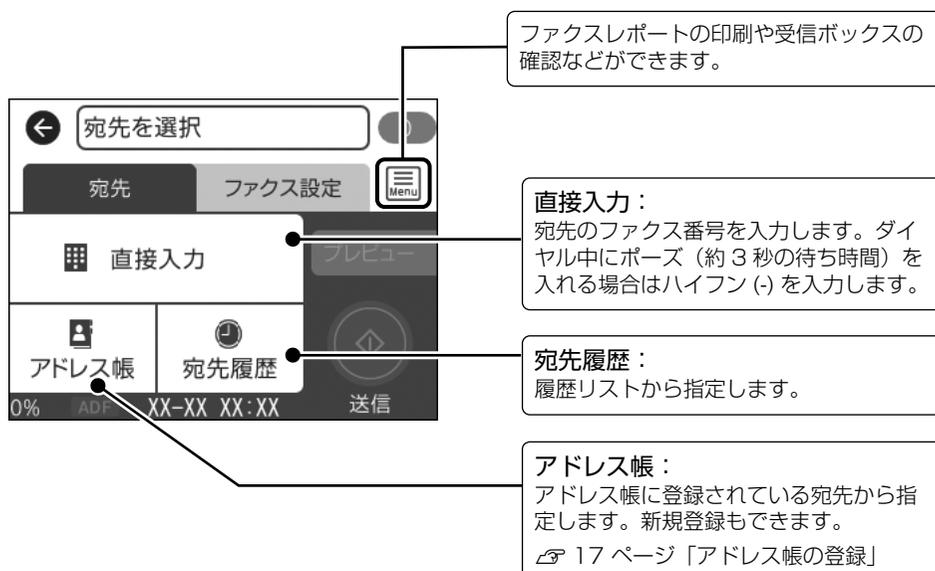
3 宛先を指定し、必要に応じてファクスの設定をする

4 ◇ をタップする



ちょっとアドバイス - 宛先の指定 -

宛先は、事前に登録されている宛先のリストから選択するか、直接入力して指定します。



消耗品の交換

インクカートリッジの交換

インク残量の確認

ホーム画面で  をタップして確認します。ホーム画面から [設定] - [消耗品情報] の順にタップしても確認できます。インクが残り少なくなったら、早めに新しいインクカートリッジを用意してください。

 28 ページ「純正インクカートリッジの型番」

大量に印刷するときはインク残量を確認し、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。

インクカートリッジの交換

本製品用のインクカートリッジをお使いください。

！重要

事前に『ユーザズガイド』-「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」を確認してください。

 48 ページ「マニュアルのご案内」

交換のメッセージが表示される前に交換する

1 ホーム画面から [プリンターのお手入れ] を選択する

2 [インクカートリッジ交換] を選択する

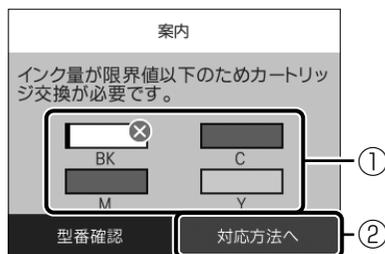


3 画面の案内を確認して、[次の手順へ] をタップする

4 画面の案内を確認して、[交換開始] をタップする
このあとは [交換のメッセージが表示されたとき] の 3 から作業します。

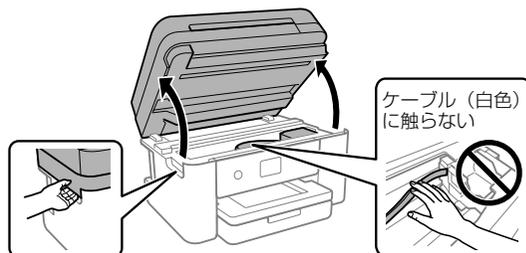
交換のメッセージが表示されたとき

- 1 ①交換が必要なカートリッジを確認し、
② [対処方法へ] をタップする



2 画面の案内を確認して、交換を開始する

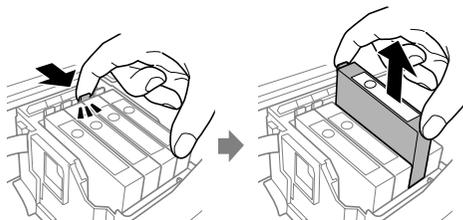
3 スキャナーユニットを開ける



！注意

スキャナーユニットを開閉するときには、手や指を挟まないように注意してください。けがをされるおそれがあります。

4 交換するカートリッジを取り出す
奥のツメを押して、まっすぐに取り出してください。



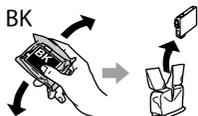
！重要

交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

5 新しいカートリッジを袋から出す



BKのインクカートリッジを交換する場合は、袋から出す前に、ゆっくりと4～5回振ってください。

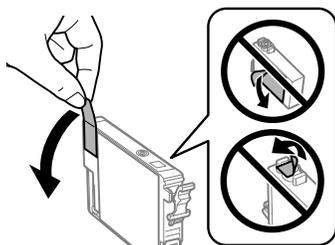


！重要

インクカートリッジの、図で示した部分に触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

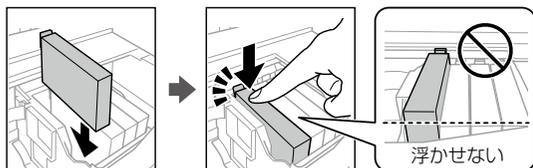


6 テープ（黄色）を外す



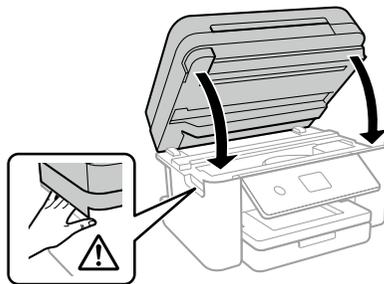
7 新しいカートリッジをセットする

カートリッジはまっすぐに挿入してください。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。



カートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。

8 スキャナーユニットを閉める



9 [交換完了] をタップする

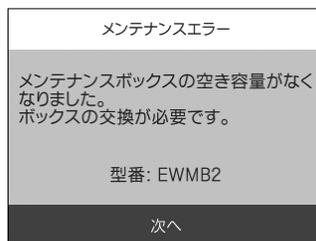
！重要

インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



！重要

フチなし印刷用廃インク吸収パッドが限界に達したことが表示された場合は、お客様による交換はできませんので、エプソン修理窓口に修理を依頼してください。

☞ 29 ページ「操作パネルにメッセージが表示された」

消耗品のご案内

純正インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。

！重要

純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正インクカートリッジは以下のとおりです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「カードケース」が目印です。 	BK	ブラック	IB10KA
	C	シアン	IB10CA
	M	マゼンタ	IB10MA
	Y	イエロー	IB10YA
	-	-	4色パック：IB10CL4A

「カードケース」の文字および図形は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。純正品の型番は以下のとおりです。

型番：EWMB2

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

□ インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/recycle/

□ メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスの回収は「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのウェブサイト < epson.jp/recycle/ > をご覧ください。

□ インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

困ったときは

プリンターのヘルプで対処方法を見る



②を押すと、以下の対処方法を確認できます。

- 印刷結果がおかしい
- 原稿の読み取り結果がおかしい
- ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- 用紙が汚れる、インクが付着する
- 意図しない用紙に印刷される
- 印刷途中で排紙される
- ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される
- ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない
- USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ネットワークにつながらなくなった
- 無線 LAN 接続の設定方法がわからない

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。その他のメッセージは『ユーザーズガイド』をご覧ください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
XX の用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口にご依頼ください。 OK：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にご依頼してください。 [OK] をタップすると印刷を続行できます。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。修理窓口にご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にご依頼してください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。

メッセージ	対処方法
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[設定画面自動表示] を無効にすると、一部の機能が使用できません。
システムエラーが発生しました。電源を入れ直してください。再度発生する場合はエプソンの修理窓口にご相談ください。エラーコード：XXXX	<p>以下を実施してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンターの電源を入れ直します。 2. 無線 LAN で接続している場合は、無線 LAN ルーターの電源を入れ直します。 <p>それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。</p> <p> 43 ページ「お問い合わせ先」</p>
ダイヤルトーンが検出できません。	<p>[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [接続回線] の順に選択して、[構内交換機 (PBX)] を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機 (PBX)] を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに # (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。</p> <p>それでも同じメッセージが表示されるときは、[ダイヤルトーン検出] を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。</p>
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定 (IP アドレスなど) やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	<p>USB 接続：[USBXXX]</p> <p>ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]</p>
Recovery Mode	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します (リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*: フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまでは印刷できません (インクあふれ防止のため)。保証期間経過後の交換は有償です。

コンピューターから印刷できない

- コンピューターとプリンターを繋ぐ USB ケーブルがしっかり差し込まれていることを確認する。
 - デスクトップの [接続診断ツール] を使ってコンピューターとプリンターの接続状態を確認する。
デスクトップにアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。
- ☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド』で「接続診断ツール」と検索！

ファクスが受信できない / 接続がおかしい

- ① ホーム画面から [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [ファクス診断] の順に選択する
- ② 診断レポートが印刷されたら、診断結果と対処方法を確認する



- ☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド』で「ファクス診断」と検索！

ファームウェアのアップデートがわからない

ファームウェアとは、プリンターを動かすためのシステムです。ファームウェアの更新は、新機能の追加や性能の向上のために行われますので、最新のバージョンにアップデートすることをお勧めします。

- ① ホーム画面から [設定] - [ファームウェアのアップデート] を選択する
- ② [アップデート] をタップする

！重要

更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

その他のトラブル

その他のトラブル対処法は、『ユーザーズガイド』の「困ったときは」、またはウェブサイト< epson.jp/faq/ >の「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。

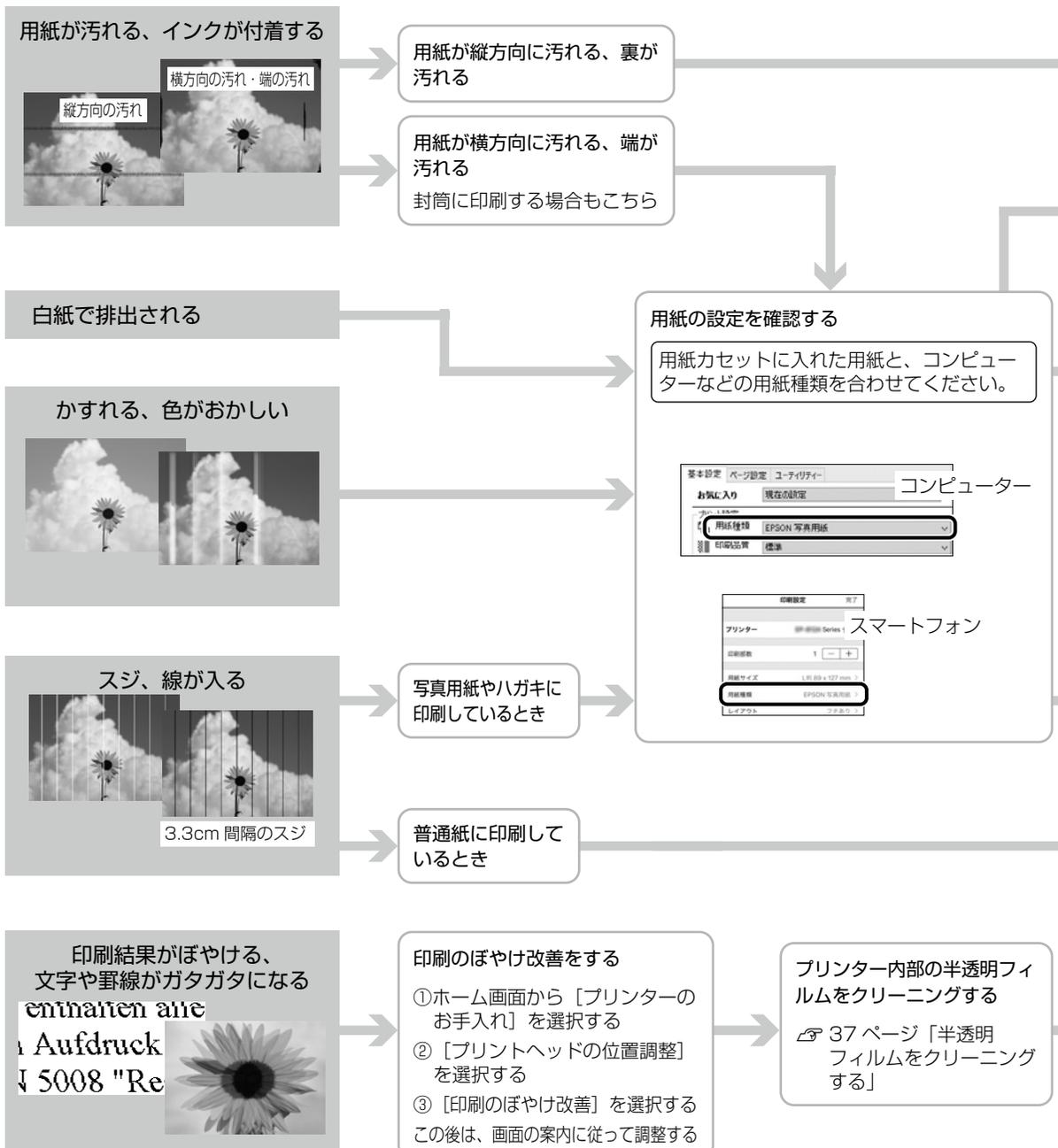
きれいに印刷できない

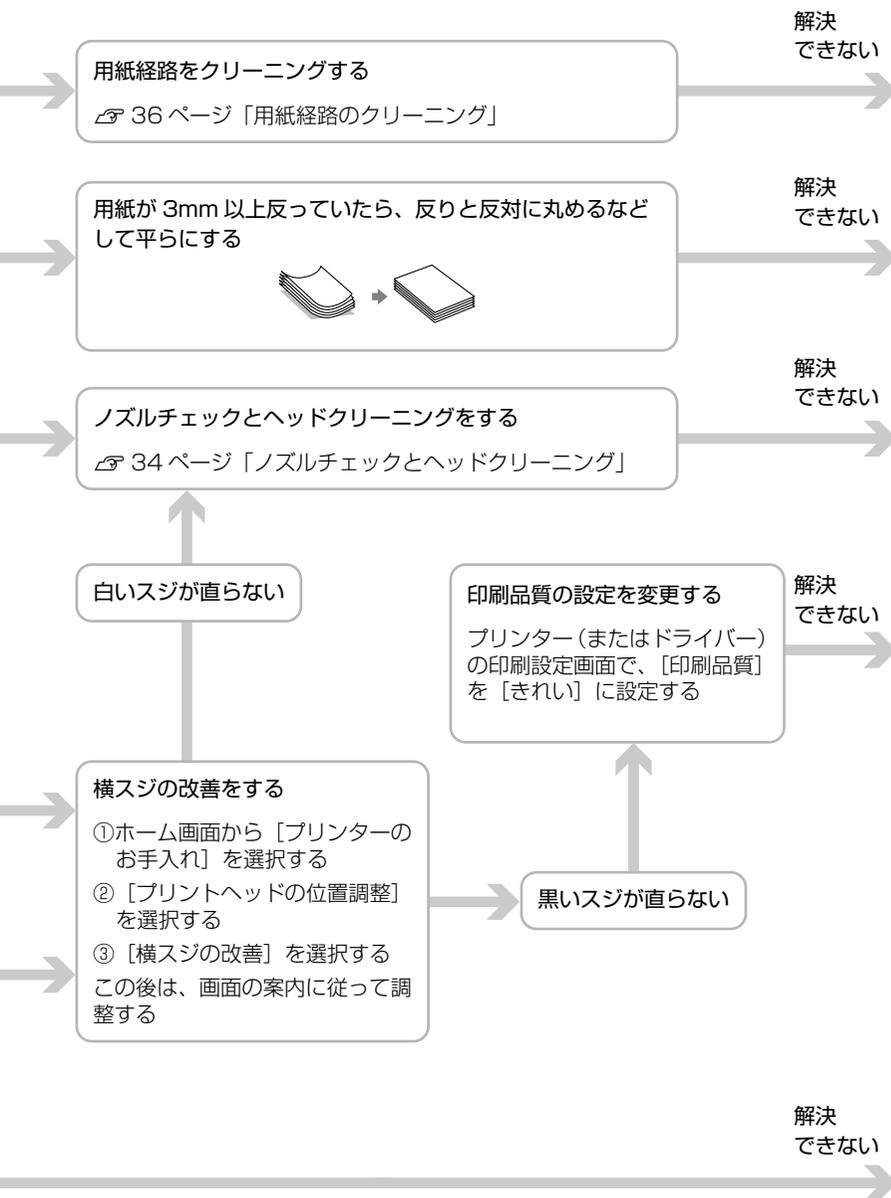
以下のトラブルは、操作パネルの  ボタンで表示、確認できます。
 29 ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」

正常



コンピューターやプリンターなどの画面に表示される色と印刷結果では、色合いに差が生じることがあります。





それでも解決できない

1 本書にないトラブルを調べる
『ユーザーズガイド』の「困ったときは」

2 製品に関して質問や相談をする
☞ 43 ページ「お問い合わせ先」

3 修理を依頼する
エプソンのウェブサイト
epson.jp/support/

困ったときは

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしい色味で印刷されたり、用紙が白紙で排出されたときは、ノズルの状態を確認してください。

① ノズルチェックパターンの印刷

- 1 用紙カセットに A4 普通紙をセットする
- 2 ホーム画面から [プリンターのお手入れ] を選択する
- 3 [プリントヘッドのノズルチェック] を選択する



- 4 画面の案内に従ってノズルチェックパターンを印刷する

↓ 印刷されたノズルチェックパターン



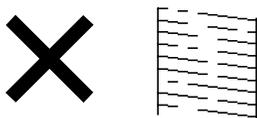
② 目詰まりの確認

印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。

• 印刷されない線がある

→ノズルが目詰まりしている可能性があります。

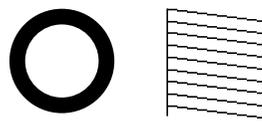
[X] を選択して③ヘッドクリーニングに進む



• 全ての線が印刷されている

→目詰まりしていません。

[O] を選択してノズルチェックを終了する



③ ヘッドクリーニング

! 重要

- ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- プrintヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

- 1 画面の案内に従ってヘッドクリーニングを実行する

- 2 ノズルの目詰まりを再確認する

- ① [確認] をタップする
- ② 画面の案内に従って再度ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。⏻ ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

☎ 43 ページ「お問い合わせ先」

詰まった用紙を取り除く

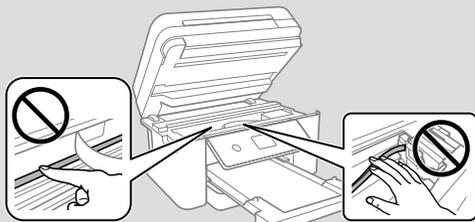
プリンターの画面のエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。プリンターの画面に、詰まった用紙を取り除く方法の動画が表示されます。

⚠ 注意

- 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。
- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

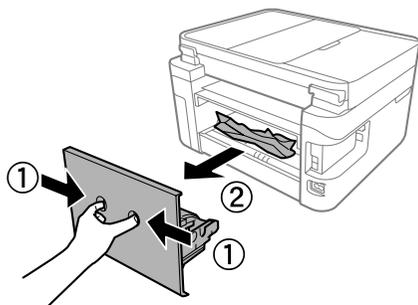
! 重要

- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。
- プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルムには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

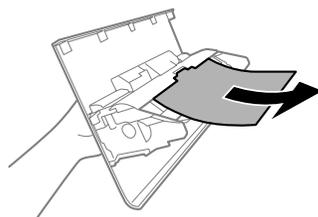


□ プリンター内部

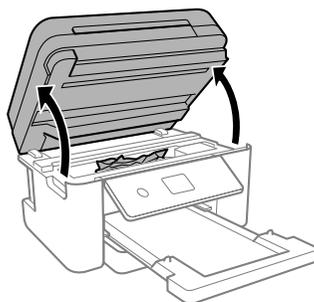
- 1 ①背面ユニットのレバーをつまんで引き出し、②詰まっている用紙を取り除く



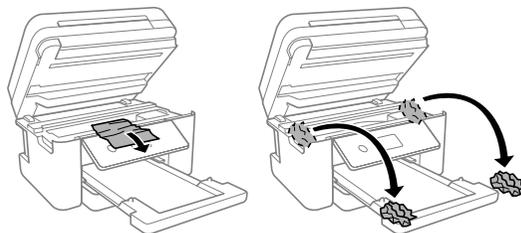
- 2 背面ユニットから、詰まっている用紙を取り除く



- 3 スキャナーユニットを開ける



- 4 詰まっている用紙を取り除く



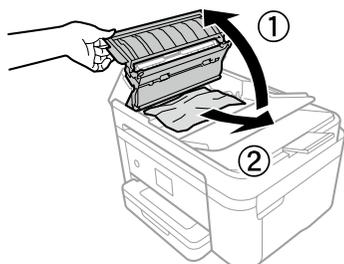
ADF 部

1 ADF カバーを開けて、詰まっている用紙を取り除く

ADF カバーが閉まらないように手で支えてください。



2 ① ADF トレイを上げ、② 詰まっている用紙を取り除く



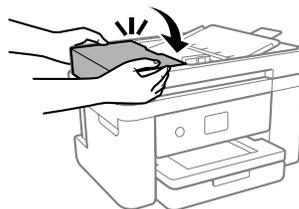
!重要

ADF カバーを開けてから ADF トレイを上げてください。ADF が故障する可能性があります。

3 ADF トレイを下げる



4 ADF カバーを「カチッ」と音がするまで閉める

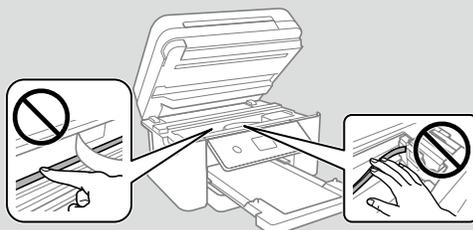


用紙経路のクリーニング

印刷物に汚れやインクが付着するときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

!重要

- プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。
- プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルムには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



1 用紙カセットに A4 普通紙をセットする

2 ホーム画面から [プリンターのお手入れ] を選択する

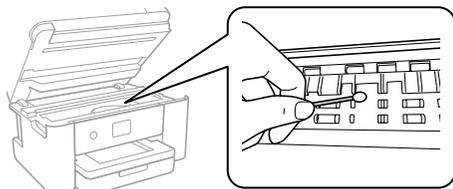
3 [用紙経路のクリーニング] を選択する



4 画面の案内に従って用紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやインクの付着がなくなるまでこの作業を繰り返してください。

給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。
綿棒などでインクを拭き取ってください。



半透明フィルムをクリーニングする

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

<作業に必要なもの>

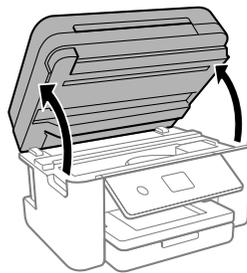
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ 1/4 杯の水道水に中性洗剤 2～3 滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要

水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1 ボタンを押してプリンターの電源を切る

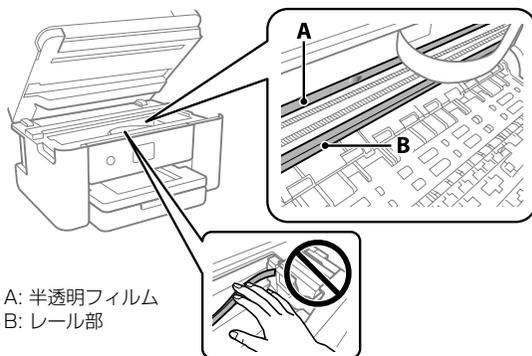
2 スキャナーユニットを開ける



3 汚れが付いていないか確認する

光を当てると見やすくなります。

半透明フィルム (A) に汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は、次の手順に進んでください。

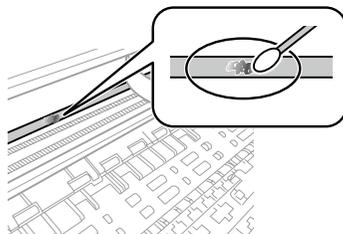


A: 半透明フィルム
B: レール部

！重要

レール部 (B) に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油がついていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭く



！重要

汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5 綿棒を取り替えてから拭きする

！重要

繊維が残らないようにしてください。

汚れを広げないように、こまめに綿棒を取り替えてください。

6 汚れが落ちるまで 4、5 を繰り返す

7 汚れが落ちたことを目視確認する

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、43 ページの「お問い合わせ先」をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- ・スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- ・もしものときの安心 – 万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- ・手続きが簡単 – エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」のトラブル対処方法を確認してください。それでも解決しないときは、以下の準備をしてください。

- ① 保証書の有無および内容を確認する。
- ② 補修用性能部品および消耗品の保有期間を確認する。
- ③ 「お客様診断シート」に沿って、トラブルの内容を確認する。

☎ 41 ページ「お客様診断シート」

□ 保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

□ 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

修理に出すとき

保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。お客様診断シートをプリンターに添付すると、修理がスムーズです。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

□ 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- ・ お買い求めいただいた販売店
- ・ エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

☎ 43 ページ「お問い合わせ先」

□ 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償（出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償（出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取修理（ドア to ドア）		<ul style="list-style-type: none"> ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。 	有償（引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償（引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込／送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償（基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*: 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

- ①以下のチェック項目をご記入ください。
 - ②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
- 不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

- 使用開始直後から ある程度使用してから（購入後_____年_____ヶ月頃から） その他（_____）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

- 使用するたびに発生 頻繁に発生する 稀に発生する 初めて その他（_____）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

- はい いいえ

以下のあてはまる症状のに、
チェック [✓] を入れてくだ
さい。

ヘッドクリーニングを3回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、12時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。

<印字異常のとき>

- 色が出ない スジが入る（縦スジ 横スジ） 色味がおかしい（濃淡 かすれ 色が出ない）
色むら/かすれがある 用紙が汚れる（印刷する面全て 裏汚れ 前端 後端）
文字や線がずれる/2重になる ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数：_____回）
その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<用紙の給紙/排紙不良のとき>

- 用紙が詰まる 詰まった紙が取れない 給紙されない 同時に数枚排出される
白紙で排出される 用紙が斜めに印刷されて出てくる 用紙が出てこない
異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。

用紙種類：_____，用紙サイズ：_____，用紙メーカー名：_____

- その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5~10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<エラー発生のとき>

- プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：_____） 電源が切れない/入らない
パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容：_____）
その他（_____）

<認識不良のとき>

認識しない物を選んでください。

- インクカートリッジ SDカード HDD USBフラッシュメモリー
コンピューター（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN） スマートフォン/タブレット
アクセスポイント/無線ルーター スキャナー（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN）
その他（_____）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名：_____ 型番：_____

<その他>

上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ (よくあるご質問)

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



メールで相談する

epson.jp/mail/



電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター
050-3155-8700

有料サービスのご案内

お客様のパソコンを遠隔で確認してのサポート(遠隔サポートサービス)や、スタッフがご自宅にお伺いし、製品の使い方をレクチャーするサービス(おうちプリント訪問サービス)もごさいます。

修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細(対象製品など)はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/



出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです(有償)。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。



エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/



ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2021.05

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

インクジェットプリンター共通の内容のため、お使いの製品に搭載されていない部品の説明も含まれています。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。		

その他の記号の意味は以下です。

注意

この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

設置

⚠ 注意	
 <p>本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品を移動する際は、水平な状態で移動してください。 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開いて、けがをするおそれがあります。</p>	 <p>不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落下によりけがをするおそれがあります。また、傾いた状態ではインクが漏れるおそれがあります。</p> <p>油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気が多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源

⚠ 警告	
 <p>電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。</p> <p>電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。</p>	 <p>AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。</p> <p>破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードを加工しない ・電源コードに重いものを載せない ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・熱器具の近くに配線しない <p>付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
 <p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。</p>	

⚠ 注意	
	<p>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

取り扱い

 警告	
	<p>異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。</p>
	<p>マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。</p>
	<p>製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。</p> <p>雷が鳴り出したら、電源コンセントや電話回線に接続されている機器（製品本体、電源コード、電話線）に触れないでください。 感電のおそれがあります。</p>
	<p>液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 ・目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 ・口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
	<p>可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による爆発、火災のおそれがあります。</p> <p>煙が出たり、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。</p> <p>アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。</p> <p>各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>

 注意	
	<p>本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。</p> <p>各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。</p> <p>スキャナーユニットや ADF、原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。 けがをするおそれがあります。</p>
	<p>印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。 特に、子どものいる家庭ではご注意ください。 倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。</p> <p>電源投入時および印刷中は、排紙ローラ一部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。</p>

⚠ 注意		
		<div style="text-align: center;"></div> <p>本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。</p> <p>不安定な場所で使用しないでください。傾いた状態で使用するとインクが漏れるおそれがあります。</p> <p>詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。</p>

インクカートリッジとメンテナンスボックスの取り扱い

⚠ 注意		
	<p>インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。 <p>インクカートリッジやメンテナンスボックスは、子どもの手の届かない場所に保管してください。</p>	
		<p>インクカートリッジやメンテナンスボックスを分解しないでください。分解するとインクが目に入ったとき皮膚に付着するおそれがあります。</p>
		
		<p>インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。</p>

インクカートリッジ保管上のご注意

- 直射日光を避けて保管してください。高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- インクカートリッジまたは個装箱に書かれている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は 6 か月以内に使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

マニュアルのご案内

知りたい内容や見る方法に応じてマニュアルをお選びください。

	セットアップ	基本の使い方	よくあるトラブル対処	詳しい使い方 / トラブル対処
紙で見る	← 使い方ガイド (本書) →			
ウェブサイトで見る	▶ 動画	👤 ユーザーズガイド	← 長い矢印 →	
マニュアルへのアクセス方法 1. http://epson.sn にアクセスする 2. 製品名を入力して をクリックする 3. 動画を見たい: 「セットアップ」をクリックする ユーザーズガイドを見たい: 「サポート」をクリックする ※ネットワークに関する QA を「ヒント集」でご紹介しています。				

インターネット接続されていないときは

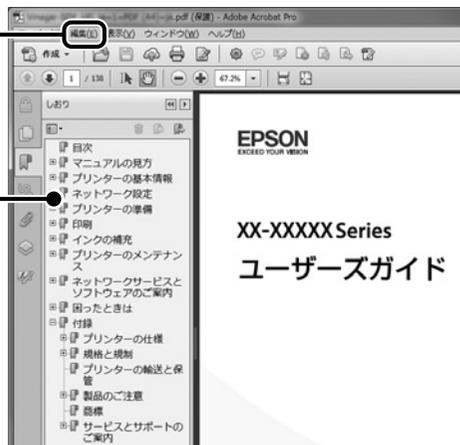
付属のソフトウェアディスクからソフトウェアをインストールすると、デスクトップにマニュアルを開くためのアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、ユーザーズガイド (PDF) を開くことができます。キーワード検索やしおりからの直接ジャンプで、知りたい情報にすばやく辿り着けます。



EPSON マニュアル

キーワードで検索する

【編集】 - 【高度な検索】 から検索ボックスに探したいキーワードを入力し【検索】をクリックします。表示された該当箇所の文字列をクリックすると、そのページにジャンプします。



しおりから読みたいページに直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。
【+】をクリックすると、その下層のタイトルが表示されます。

ジャンプ前のページに戻りたいときの操作方法

Windows : 【Alt】 キーを押したまま 【←】 キーを押す
Mac : 【command】 キーを押したまま 【←】 キーを押す

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。



414219400

© 2021 Seiko Epson Corporation
2021 年 10 月発行
Printed in XXXXXX